

医療労働者

医療・介護・福祉労働者の生活と権利、国民の命と健康を守る

(昭和36年9月15日)
第三種郵便物認可

購読の申し込みは
日本医労連へ
購読料 年間1,500円(送料込)
(組合員の購読料は組合費に含む)
送金口座 中央労金荒川支店(普通預金)1123296
郵便振替00160-6-84866
ホームページ http://www.irouren.or.jp/
電子メール n-ask@irouren.or.jp

医療産別運動に結集し 22春闘 大幅賃上げを実現しよう

格差と貧困の拡大を
正す春闘に

安倍・菅前政権から岸田政権へと引き継がれてきた9年間で、世界的にみても日本だけが労働者の賃金が下がり、貧困国に突きすすんでいきます。労働者の賃上げで内需拡大を増やすことなしに、この経済状態を打開することはできません。

「8時間働けば誰もがまとも暮らせる」賃金水準と労働条件をめざし、賃金底上げと大幅賃上げの実現、コロナ禍で奮闘する私たち医療・介護労働者の社会的役割を正當に評価させる賃上げを実現させましょう。医労連は引き続き、「誰でも」時給1500円以上、初任給月額22万5000円以上の要求を掲げ、同時に年齢別ポイント要求を掲げて、月額平均4万円以上の大幅賃上げをめざします。

産別結集を高め、大幅賃上げを勝ち取る春闘に
企業内最賃が上がらない中で地域最賃が引き上がったことにより、最賃を下回る違法状態が生じています。企業

内最賃時給額を21年の地域最賃引き上げ平均である28円以上引き上げるとは、絶対に勝ち取らなければならない条件であり、すべての組織で実現させましょう。

要求に確信を持つこととあわせ、産別統一闘争への結果を高めることがどうしても必要です。コロナ禍で極端な医療収益減になり、公的支援がなければ経営を維持することも困難であったことは事実です。だからこそ私たちは、国の制度政策に対する要求を掲げ、国民要求と結びつきながら運動を広げました。その運動の成果もあり、政府は、エッセンシャルワーカーの賃上げに踏み出しました。しかし、その内容は陳腐な賃上げ幅であり、一部の事業所に限



定するなど、差別と分断を持ち込む内容です。産別統一闘争に結集し、賃上げ世論をつくり、またもや処遇改善を政府に実施させましょう。

政府の社会保障削減政策を正す春闘に

自公政権は、コロナ禍で医療・介護・福祉・公衆衛生体制のせい弱性が浮き彫りとなったにもかかわらず、表向きには対策をとるポーズをみせながら、裏では引き続き社会保障予算を削り込む議論をすすめています。いままこ、新しいのち署名を運動の中心に置き、国民共同を広げながら、社会保障拡充に向けた国の責任を果たさせ、国民のいのちと暮らしを第一に考える政治への転換を求めて、運動を大きく展開しましょう。

「働かせ方」押し付けを正す春闘に

コロナ禍で在宅ワークなどが広がった事情を利用し、財界と政府は、使用者の労働時間管理責任などをあいまいにさせ、行きつく先には、労使関係ではなく事業主との取引関係(契約)に置き換えてい

く方向に突きすすんでいく状況となり、使用者本位の「働かせ方」は、徹底して導入を阻止する必要があります。学習や宣伝を重ね、「8時間働けばまとも暮らしができる」労働条件の実現に向けて意思統一をすすめることが重要となっています。

圧倒的な人員不足を解消する春闘に

コロナ禍で浮き彫りとなったことは、臨時医療施設などで感染症病床を即席で増やすことはできても、医療従事者が確保できず、結果として増やした病床も機能させられなかったという事です。医労連は、「めざすべき看護体制の提言」なども掲げて、大幅増員の必要性を繰り返して政府に要請してきました。コロナ禍を経た今だからこそ、あらためて増員要求を前面に出した運動を全国的に広げることが重要です。全県で看護師の必要数を見直させる取り組みをすすみましょう。

軍国主義を正し、憲法を活かす春闘に

改憲派の議席が衆院で三分の二を超える危険な状況と見られています。岸田政権は、「敵基地攻撃能力」保有を公言し、選挙公約では「軍事費予算倍化」まで盛り込みました。パンデミックによって国民のいのちと暮らしが脅かされている時に、まともな対策も取らずに、軍国主義に突きすすむ姿勢は、憲法上も許されるものではありません。改憲勢力の動きや、戦争する国「つくりをすすめる



東京・全労連会館の参加者による「団結がんばろう」=1月20日

組織を大きく強くする春闘に

コロナ禍だからこそ労働組合に寄せられる職場の悩みや不安、そして期待も増えています。感染対策は必要以上に徹底しながら、困難を抱える労働者の拠り所としてしっかり

第53回中央委員会 春闘方針を決定

日本医労連は、1月19日(土)20日、第53回中央委員会を東京・全労連会館を会場にオンライン併用で開催しました。「健康でまとも暮らしができる賃金・労働条件の実現」「安全・安心の医療・介護を実現する

大運動」「憲法改悪阻止、戦争法廃止、いのちと平和を守る政治の実現」「20万医労連早期達成!要求前進の土台となる組織拡大・強化」をたたかいの基調に据えた2022年春闘方針案を活発な討論で補強し、

採決の結果、満場一致で採択されました。討論では、産別統一闘争への結集強化や、公立公的病院再編問題での地域での取り組みの重要性、新「いのち署名」の取り組み、新人100%加入をめざす組織拡大の決意などが発言されました。

事前に郵送で投票をお願いした、産別統一スト権は77票の賛成で確立しました。最後に、鎌倉幸孝中央副委員長が閉会のあいさつをし、佐々木悦子中央執行委員長のリードによる「団結がんばろう」で散会しました。

<22春闘スケジュール>

- 2月25日 春闘要求提出・スト権確立期限
- 3月2日~3日 春の対政府中央行動
- 3月9日 統一回答指定日
- 3月10日 全国統一行動日
- 3月22日~25日 交渉集中・回答引き上げゾーン

森田 進

日本医労連書記長

りと思えるよう、使用者による過剰な行動制限には断固抗議し、労働組合活動が職場で見える取り組みを取り戻していくことが必要です。いま、医療・介護現場から現状を発信して、国や自治体の対応を変えていく労働組合活動が最も重要な時期を迎えています。すべての加盟組織の奮闘で、組織を大きく強くし、さの先には、なんとも言えないワクワク感と笑顔が待っているはず!▼これが組織と運動を大きく前進させる原動力だと思おう。困難を前にした時こそ夢や希望を語りあおう。仲間はもちろん、経営者や地域住民とも!「I Have a dream!」アメリカの黒人解放運動・公民権運動の指導者キング牧師は、繰り返しの言葉を口にした。22春闘では、主語を「We」に変え、職場、地域、社会を変えろの運動の先頭で元気にたたかう労働組合の姿をみせたいものだ。無限の希望を見失わないように。

脈路

コロナ禍での3度目の春闘。いのちと暮らしが軽視される政治に今なお「わや」(大変、苦しい意)な毎日が続く。明日を見通すことが難しいいま、経営者はおろか、私たち自身も展望を語れなくなっているのではないだろうか▼確かにこれまでの「あたりまえ」が難しい現実で頭を悩ませる場面も多いのは事実。このままではいくら素晴らしい方針を掲げても、それを実践するエネルギーが湧いてこない。だからこそ、「こんなこといいな!できたらいいな!あんな夢、こんな夢いっぱいあるけど」に時間も労力も注いでみたい!▼不思議なボツケはないが、まずは大風呂敷を広げて「夢」と「実現した自分をイメージしてみる。なんとなく頬が緩んでこないだろうか。次は、そのイメージを隣の人や向かいの人と出し合う。声に出す気恥ずかしさの先には、なんとも言えないワクワク感と笑顔が待っているはず!▼これが組織と運動を大きく前進させる原動力だと思おう。困難を前にした時こそ夢や希望を語りあおう。仲間はもちろん、経営者や地域住民とも!「I Have a dream!」アメリカの黒人解放運動・公民権運動の指導者キング牧師は、繰り返しの言葉を口にした。22春闘では、主語を「We」に変え、職場、地域、社会を変えろの運動の先頭で元気にたたかう労働組合の姿をみせたいものだ。無限の希望を見失わないように。

2022 春闘

医療・介護体制の拡充と働き続けられる賃金を

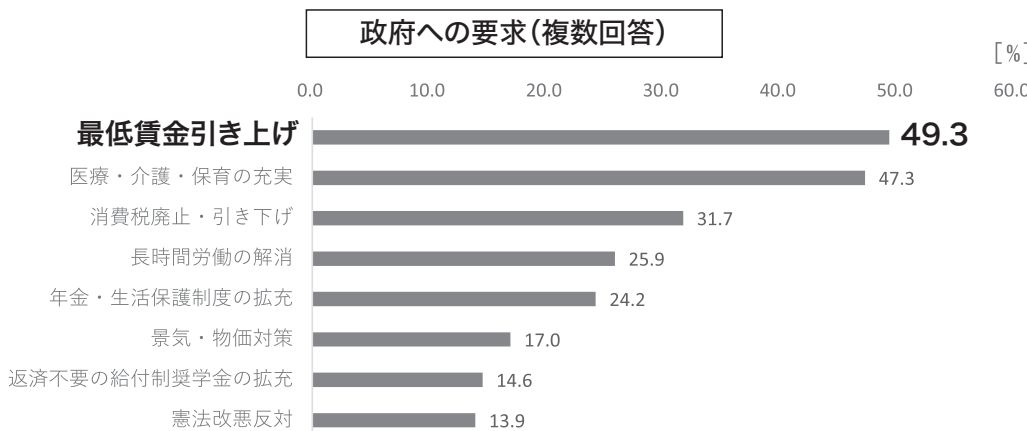
10年変わららず
5割が「生活苦しい」

今回の調査に寄せられた仲間の声「VOICE!」を一部紹介します。

VOICE!

- 給与は変わらないが、物価はどんどん上がっていき、働いても生活が苦しい
- パートアルバイト、派遣だからと言ってボーナスゼロは差別です。非正規差別NG運動を大いに盛り上げましょう。皆気持ちよく働きたいと思っています
- コロナ禍の影響で十分な教育を受けられない子どもたちの未来が心配です
- 手当の充実。新型コロナ対応への偏見の消失
- コロナ禍で子供達が家にいる時間が長くなり、食費、光熱費共に上昇している
- 新型コロナで、労働環境が悪化し、見合った賃金もなく、人間関係がギクシャクしてしまっている
- 当たり前のように時間外労働がある。また時間外手当の請求がしにくい環境である
- いくら頑張っても、やりがい無く、ボーナスも無いに等しい。とても生活が出来なくて退職する者も多い。自分もそうなるのかな？老後が心配だ
- 新人看護師は、コロナ禍によって、学生時の実習経験の不足から、厳しい指導のもと働いており、精神的苦痛が増している

「春闘・働くみんなの要求アンケート」中間報告



職場の不満

	正規職員	非正規職員
1位	賃金が安い	
2位	人員が少ない	退職金がない・少ない
3位	一時金が少ない	正規職員との格差

生活実感からの1番の負担感

	全体	10代・20代	30代	40代	50代	60歳以上
1位	住居費		学費	税・社会保障		
2位	税・社会保障			学費	食費	
3位	学費	食費		住居費		

2021年10月～2022年1月末日まで実施する「日本医労連2022年春闘・働くみんなの要求アンケート」の調査状況を紹介いたします。今回は初めて Google フォームでの集約も進め、1月14日現在、約3万人分の集約となっています。

新型コロナの影響 取り戻せず

生活実感からくる賃金不足額の平均は、3万9630円でした。昨年は947円増で、不足額「1万円」から「4万円」の回答が減り、「5万円」から「10万円以上」不足しているとの回答が増えました。

昨年比較の(年間)収入について「変わらない」56.6%、「減った」21.8%でした。

生活実感について「かなり苦しい」(11.0%)「やや苦しい」(39.8%)あわせて50.8%が苦しい生活実感を訴えています。2012年からの平均では58.2%と常

に5割を超えており生活改善は思うように進んでいないことが伺えます。

要求額の増加から、昨年の新型コロナの影響で大幅に収入が減ったまま、今年度もコロナ前の収入に戻らない・さらに減った状況がうかがえます。

生活「税・社会保障料」負担「ズッシリ」

「何に一番負担を感じるか」の問いに第1位が「住居費」、第2位「税・社会保障料」、第3位「学費(子供の教育費、保育料や研修費など)」と続いております。過去の比較でも、この順位に大きな変動はありません。

感は20代から60代まで1位・2位を占めています。これは政府に対する要求とも一致し、国の施策を含めた改善が必要です。

不動・ダントツの1位「賃金が安い」5割以上

職場の不満では、全体で「賃金が安い」52.9%と半数以上が賃上げを求めています。次いで「人員が少ない」41.7%、「一時金が少ない」28.4%と続いています。非正規職員の職場に対する不満でも「賃金が安い」48.0%とトップになり、賃上げ要求も年々上がっています。

「政府への要求で最も重視するもの」では、経年と比較できる2010年以降は「医療・介護・保育の充実」がトップでしたが、2022年は「最低賃金引き上げ」が49.3%と第1位となっています。全国で最低生計費試算調査がすすみ、「誰でも8時間働けばまともな暮らしができる」ためには時給1500円必要なのだという、全国一律最賃・産別最賃をめざした学習や運動の成果が表れています。

政府要求 1位「最低賃金引き上げ」

「政府への要求で最も重視するもの」では、経年と比較できる2010年以降は「医療・介護・保育の充実」がトップでしたが、2022年は「最低賃金引き上げ」が49.3%と第1位となっています。全国で最低生計費試算調査がすすみ、「誰でも8時間働けばまともな暮らしができる」ためには時給1500円必要なのだという、全国一律最賃・産別最賃をめざした学習や運動の成果が表れています。

日本医労連は1月15日、全労連・国民春闘共闘に結集し、オンラインでの「ケア労働者の大幅賃上げアクション」を成功させる「1.15キックオフ集会」に参加しました。集会には、経営者や他労組に加入する労働者なども含め225人が集まりました。

ケア労働者の大幅賃上げめざし キックオフ集会開催

主催者あいさつで清岡弘一全労連副議長は、「われわれの要求で岸田首相もケア労働者の賃上げをいうようになったが、示された水準は納得できない。ケア労働者の大幅賃上げをすべての労働者に波及させ、地域の賃金水準の底上げを図ろう」と呼びかけました。黒澤幸一事務局長は基調報告で、「岸田政権の掲げる看護師月4000円、介護・保育月9000円ではまったく足りない。月額4万円以上、月額2500円以上の賃上げ

を求めると強調しました。日本医労連、福祉保育労、建交労が、岸田政権の賃上げ政策について分析し、▼期間が2ヶ月9月など限定的▼ペーシング以外の、定期昇給や手当でごまかされる危険性がある▼対象者の範囲が狭く、分配するとさらに低額になるなどの問題点を指摘し、労働組合の方で打開が重要だと強調しました。

現場からの 決意表明

現場からの決意表明で、川崎医療生協労組の渡辺寿美子委員長は「政府は、現場に低賃金で最大の仕事を求めてきたが、新型コロナ対策で破綻した。数千円なんてばかにするなど言いたい」と発言。沖繩医療生協労組の島崎朋之さんは「介護現場で限られた

人数での感染対策は困難だ。人員確保へ、賃金も全産業平均になるよう訴えていく」と強調しました。福祉保育労の古谷有蘭さんは「密回避のため昼食時間を分散し、作業部屋を増やしているが、職員の負担が増え休憩も困難だ」と報告。建交労学童保育部会の立嶋峰文部会長は「指導員の半数以上が年収150万円未満だ。国の賃金改善補助金は、2割の自治体しか使っていない。現場で要求をあげることが必要だ」と強調しました。

保健師の梅(とが)桂子・江東区職労保健衛生支部書記長は、「公務員は、月例賃金据え置き、一時金削減の方針になっている。多くの保健師が過労死ラインを超えて働いている。賃上げと増員しかない」と訴えました。

第1弾 みんなの声、あつまりました！

読者アンケート 結果発表

機関紙「医療労働者」では、1769・1770号で読者のアンケートを実施し、たくさんの方から回答をいただきました。ご協力いただいた皆さんに、あらためてお礼申し上げます。アンケート結果を第1弾として報告いたします。

2022年の抱負 読者に聞いてみた！

「2022年トライしたいことは何ですか」の問いの回答は以下の通りです。(抜粋) 【新たな分野、今まで興味あつたが手がつけられなかった分野の勉強や資格取得/減量です。】何年(月)も、全業局の愚学化、自分ひとりでできないけど、有名な温泉に行きたい/元気な赤ちゃん

期間 2021年12月23日～2022年1月19日
回答 31都道府県102人



●組合はいつも話を聞いて下さり、組合事務所に行くだけで安心して落ち着きます。いつもありがとうございます。

●44年間ひたすら働いて65歳定年退職日までわずかとなくなりました。組合活動の中で、思い出深いのは、40年以上も前に青年部で参加した白馬で行われた「アクトインサマー」で、今でも強烈な印象で心に残っています。とにかく楽しかった！私たちの青春

●今年誕生日が来ると55歳です、四捨五入すると「還暦」。実際には「もう少し」間がありますが、若い頃に想像

像していた55歳と比べるとなんと未熟者でしょうか！？ちょっと情けないくらいです。でも、体力はバリバリ元気です。同年代の方々まだまだ一緒に頑張りましょう！

そのものでした。あの頃も職場が大変とか、情勢が大変とか、話し合ったものでしたが、今の青年たちの方が「先が見えない」この状況では、もっと大変なのかなと思うこの頃です。

を産み育てること/賃金アップ/楽器習おうかなあ/コロナが明けた時に実行可能な企画を練る会議/転職/人生の相方を見つけること、スペイン語習得/ギター/オンラインとリアルのハイブリッド企画/人に会う/定期的な休肝日/組合活動に使える資格をとる/一人温泉旅行/ワークライフバランスの実現/QOL向上/コロナが収まったら新しい習い事を始めたいです

1年健康に過ごす/ゆっくりしたい/労働組合員の声掛け/お菓子作り/みんなで楽しめるイベント企画/ツリーング/組合専従の仕事/仕事量を減らし家族と過ごす/旅行に行きたい/4月新歓成功。大会公示人員。増勢/最賃生活体験/休みの日数を増やす/断捨離/コロナで活動が停滞しているが、工夫してイベントを実施したい/組合をもっと旺盛に活動できるようにしたい/論文を書くこと/スローライフ。プライベート充実】2022年、それぞれの決意とともに、トライの多い1年にしたいですね。

旅行に行きたい！/賃金表を元に戻す。定年を60歳に戻す/お城巡り/ディスコの再開/体重を減らして、組合員を増やす/残業ゼロ！/組合員との対話/退職後の自立できる生活設計/人生の整理/定年前の膨大な資料整理

いつでも・どこでも 機関紙「医療労働者」の過去の記事を医労連ホームページで閲覧できることを知っていましたか？の問いでは、「知っていたし、閲覧した

とがある」29.4% (30人) でした。ダウンロードも可能です。ご活用ください。

労働組合や市民団体の機関紙は、それぞれ世界に1つしかない、みんなで作るみんなの新聞です。2022年も機関紙「医療労働者」をよろしくお願いたします。

【パズル解答】1769-70号の答えは「カガミモチ」でした。正解者の中から抽選でクオカードを贈呈。【応募方法】①組合(病院)名、②職種、③氏名、④郵便番号、⑤住所を記入し、解答を2/17(木)までにご応募ください。「読者のページ」もご寄稿下さい。

【応募先】〒110-0013 台東区入谷1-9-5 「日本医労連教育宣伝局」 FAX 03-3875-6270 E-mail n-ask@irouren.or.jp



医療の眼

「二日一個必ずミカンを食べます」それが使ったかわらないタオルを使いません」20年ほど前の話ですが、以前勤めていた職場では、年休消化が少ない職員は、年に一度表彰されていました。金一封が手渡され、年休を使わない秘訣を報告することが行われていました。冒頭の二つの発言は特に印象に残っているものです。就職直後に上司からは、「年休は、よほどの体調不良が無い限り使わないもの」と言われていました。体調管理は、年休を使わないためにするものとなりました。

有給休暇は権利 年次有給休暇とは、法律で定められた労働者に与えられた権利です。労基法において、労働者は、①半年間継続して雇われている②全労働日8割以上を出勤している。この2点を満たしている場合、年次有給休暇を取得することができます。正規・非正規などの区分に関係なく、要件を満たした全ての労働者に付与されます。

年休取得の義務化から、まもなく2年。現状は…

年5日の取得義務化 労基法が改正され2019年4月より、使用者は、法定の年次有給休暇が10日以上全ての労働者に対し、基準日から1年間の間に5日間を取得させなければならない義務が課せられました。この改正は、年次有給休暇の促進が進まない状況を開閉するため、年休の一部を使用者の取得させる義務としたものです。政府は、2020年までの目標を取得率70%と掲げています。しかしながら、現状では目標達成には程遠い状況となっており、

増員が必要 年5日の年次有給休暇の取得に関しては、不本意な時季指定や義務逃れの目的のための夏季休暇などの特別休暇を有給休暇に置き換えることは制度の趣旨に反します。経営側からそのような提案などがあつた場合は、労働組合として認めないことが重要となります。

現場での実感は 「日本医労連2022年春闘・働くみんなの要求アンケート」で職場の不満「休暇が取れない・少ない」について結果を見てみると、労基法改正前の19春闘時のアンケートでは正規職員(以下、正規)は、24.0%、非

正規職員(以下、非正規)は、9.1%となっており、法改正後の20春闘時のアンケート結果では、正規21.0%、非正規7.8%となり、19春闘時から減少していますが、21春闘時では、正規20.7%、非正規7.5%となっており、前年調査からほぼ変わっていません。22春闘時の中間報告(1月14日時点)では、正規21.2%、非正規7.5%となっています。労基法改正後も「職場の不満」としては、正規で2割を超えているのが現状となっています。

日本医労連のホームページにもある年休取得促進ポスターなども活用して職場にも知らせましょう。

櫻井 順一

全国医療研 in 沖縄

開催方法変更のお知らせ

6月25～26日に開催を予定している「第49回医療研究全国集会in沖縄」は、新型コロナウイルス感染症が収束しないことや、新変異株「オミクロン株」が出現し、世界保健機関が「世界的に拡散する可能性が高い。危険性は非常に高い」と指摘し、国内においても市中感染が広がっている状況などから、沖縄県での開催を取り止め、開催形式を変更し、「完全オンライン開催」とします。よって、集會名を「第49回医療研究全国集会・オンライン集會」とします。

ザクロスワード

出題▶モロゾミ勝

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24
25					

【問題】二重ワクの文字を、A～Fの順に並べてできる言葉は、なに？

【タテのカギ】
1 狼師の仕事です
2 立春の前日
3 忘れたり落したりしてなくした物
4 慶応大学の紋章
5 世界最大の砂漠
6 旧国名はセイロン
7 北原白秋作詞の童謡
8 ……の唄
9 郵便物を数える助数詞
10 節分に食べますか？
11 漢字の偏の一つ
12 事件の…を握る人物
13 ……しようゆ
14 宝石にもなる生き物
15 AIとは人工…
16 使い古した布や衣服
17 お金の出入りを記録する方法

【ヨコのカギ】
1 太陽系の惑星の一つ
4 ギリシャ神話に登場する翼のある馬
7 暦の上では春です
9 建物の重要部材の一つ
10 アインシュタインも湯川秀樹も…学者
11 氷柱って読めますか？
12 奇…、復…
13 川の最後のところ
14 かごの編み目です
16 三原色の一つ
17 虎と竜の間にいます
19 糸瓜って何と読む？
21 ウルトラ…、バット…、スパイダー…
22 うなじの中央のくぼみ
24 気性や気立てのこと
25 シャイですね

【解答】A B C D E F

【問題】二重ワクの文字を、A～Fの順に並べてできる言葉は、なに？

【タテのカギ】
1 狼師の仕事です
2 立春の前日
3 忘れたり落したりしてなくした物
4 慶応大学の紋章
5 世界最大の砂漠
6 旧国名はセイロン
7 北原白秋作詞の童謡
8 ……の唄
9 郵便物を数える助数詞
10 節分に食べますか？
11 漢字の偏の一つ
12 事件の…を握る人物
13 ……しようゆ
14 宝石にもなる生き物
15 AIとは人工…
16 使い古した布や衣服
17 お金の出入りを記録する方法